

募 集 要 項

1. 目的

めぶきビジネスアワードは、革新的・創造的なビジネスプランを募集・表彰することで、めぶきフィナンシャルグループ（以下、めぶきFG）の主要営業地盤の成長企業を応援し、地方を元気にすることを主目的としたビジネスプランコンテストです。応募いただいたビジネスプランに対しては、受賞プランを中心にその実現とさらなる成長を目指し、めぶきFGがサポートすることにより、地域経済の活性化につなげていくことを目的としています。

2. 募集対象

以下の分野における革新的・創造的なビジネスプランを募集します。

(※) 過去に他の団体等から補助金や賞金等を受けたプランと同一とみなされた場合は対象となりませんが、新たな着眼点等が加わる等、既往受賞等とは実質的に異なるプランである場合は、募集対象となります。

・下表の①～⑥の分野のうち、当てはまる分野を1つ選択してください。

分 野	ビジネスプラン例示
①ものづくり	新たな技術を活用した新製品・新サービス等に関する革新的なプラン
②アグリ・フード	新たなテクノロジーとの掛け合わせによる農林水産業（Agri-Tech）や食品開発（Food-Tech）による革新的なプラン
③メディカル・ヘルスケア	長寿社会に向けた予防・治療・介護を目的とする医療・介護機器、創薬、サービスの向上等に関する革新的なプラン
④ロボティクス・AI	ロボティクス、ディープラーニング/機械学習、IoT、VR/AR、FinTechなど、自動化や情報処理系の革新的なプラン
⑤ソーシャルビジネス	環境問題、貧困問題、子育て支援、生涯教育、まちづくり・地域おこしなどの地域社会課題の解決による活性化を、ビジネスという手法で実現を目指す革新的なプラン
⑥その他	その他の分野における革新的・創造的なプラン等

3. 応募資格

めぶきFGの営業地盤内に在住する個人、中小企業者または中小企業者を中心とするグループ・団体。

(※1) めぶきFGの営業地盤内とは、常陽銀行と足利銀行の店舗網の営業範囲地域であり、茨城県、栃木県のほか、宮城県、福島県、群馬県、千葉県、埼玉県、東京都、大阪府など。

(※2) 個人の方は18歳以上とします（教員が指導員等として参画していれば高校生を代表とする個人・グループも応募可能です）。

4. 募集期間および応募方法

(1) 募集受付期間

2023年6月30日(金)から2023年8月31日(木)まで【期日必着】

(2) 提出書類

- ①応募申込書【必須】(A4版 原則15ページ以内)
- ②参考資料～会社案内、製品・サービスの説明資料、新聞等の掲載記事など(A4版10ページ以内)

(3)応募方法

- ・以下の URL より「応募申込書」をダウンロードしてください。
URL : <https://www.mebuki-fg.co.jp/csr/businessaward/index.html>
- ・応募申込書に必要な事項を記入のうえ、電子メール^(※1)または郵送により提出してください。
- ・常陽銀行、足利銀行の各支店の店頭^(※2)でも受付いたします。
(※1) 参考資料を電子データで提出される場合は、PDFファイル形式でご送付ください。
(※2) 営業時間は常陽銀行、足利銀行ホームページにてご確認ください。
(※3) 異なるビジネスプランであれば、複数応募も可とします。

応募書類の送付先

○常陽銀行 宛

郵送	〒310-0011 茨城県水戸市三の丸1丁目5番18号(常陽郷土会館4階) (株)常陽産業研究所 めぶきビジネスアワード事務局 宛
電子メール	Email:jir-award@joyobank.co.jp

○足利銀行 宛

郵送	〒320-8610 栃木県宇都宮市桜4丁目1番25号 (株)足利銀行 法人コンサルティング部 めぶきビジネスアワード事務局 宛
電子メール	Email:award@ashikagabank.co.jp

5. 表彰等

(1)賞名と賞金

賞名	授賞数	賞金額
最優秀賞	1プラン	300万円
優秀賞	2プラン	1プラン100万円(合計200万円)
茨城県知事賞	1プラン	100万円
栃木県知事賞	1プラン	100万円
＜予定しているその他各賞＞ 日立製作所賞、特別賞、大学発イノベーション賞 など		

※審査の結果、「該当なし」とさせていただきます場合があります。また、選考により、上記以外の賞を設ける場合があります。各賞は重複受賞となる場合があります。賞金については、各賞とも事業化に向けた奨励金とします。

※当取組にご賛同いただいている関係団体提供の各賞については、以下の入賞条件が付加されています。

○茨城県知事賞：原則として、茨城県内に所在又は所在を予定する創業10年以内のベンチャー企業(法人)による革新的な提案から選定します。

○栃木県知事賞：原則として、栃木県内に所在又は所在を予定する個人、中小企業者または中小企業者を中心とするグループ・団体による提案から選定します。

○日立製作所賞：原則として、モノ作り(生産改革)に関連する提案及びアイデアから選定します。

(2)受賞プランへの事業化支援

- ・受賞プランの実現・成長に向け、めぶきFGがサポートいたします。
- ①めぶきFGのリソースを活用した社会実装^(※1)や用途開発、またそれらのPoC^(※2)のサポートなど(ex:常陽・足利両行取引先との協業検討等)
- ②めぶきFGが提供するサービスコンテンツによるサポート(商談会・セミナー等イベントへのご招待、プレゼンテーション等営業機会のご提供、取引先の紹介、ビジネスマッチングなど)
- ③めぶきFGの経営コンサルティング・人材紹介サービス

④融資、ファンド、補助金支援等各種資金支援

(※1) 社会実装：得られた研究成果を社会問題解決のために応用、展開すること。

(※2) PoC (Proof of Concept)：概念実証。新しい概念や理論、原理、アイデア等が本当に実現可能かどうか、効果や効用、技術的な観点から検証する行程のこと。

6. 審査について

(1) 評価項目

- ・審査については、以下の1)～4)の4項目を評価項目といたします(各評価項目の評点は非公開)。

- 1) 革新性・創造性
- 2) 実現可能性
- 3) 市場性・成長性
- 4) 地域経済への波及効果・社会への貢献度

※上記評価においては、地方に置いて雇用を生み出すなど、めぶきFGの主要地盤である茨城県、栃木県、群馬県の北関東地域や福島県などの地方創生に貢献すると認められるプランやSDGsに貢献すると認められるプラン等は、評価上加点いたします。

(2) 審査方法

- ・外部有識者およびめぶきFG・常陽銀行・足利銀行の役職員による審査。
- ・1次審査は書類審査、2次審査はプレゼンテーションによる審査となります。

(3) 審査スケジュール(予定)

- ・審査スケジュールは以下のとおりです。

2023年9月～10月頃	1次審査(書類審査)
同年11月中旬頃	1次審査結果発表
同年12月中旬頃	2次審査(プレゼンテーション)
同年12月下旬頃	2次審査結果発表
2024年2月下旬頃	表彰式

※審査結果につきましては、個別にご連絡いたします。

※応募プランについて、審査に必要な追加のヒアリング調査、書類の提出をお願いする場合があります。

※原則、2次審査会と表彰式はリアル開催といたします。

7. 主催関係者

主催	(株)めぶきフィナンシャルグループ、(株)常陽銀行、(株)足利銀行
共催	(株)常陽産業研究所、(株)あしぎん総合研究所
後援	経済産業省関東経済産業局、茨城県、栃木県 (公財)いばらき中小企業グローバル推進機構、(公財)栃木県産業振興センター 国立大学法人茨城大学、国立大学法人筑波大学、国立大学法人宇都宮大学
協力	(株)日立製作所

8. 事務局・お問い合わせ先

常陽銀行	(株)常陽産業研究所 めぶきビジネスアワード事務局(常陽銀行) 〒310-0011 茨城県水戸市三の丸1丁目5番18号(常陽郷土会館4階) TEL:029-233-6733 / FAX:029-233-6724
足利銀行	(株)足利銀行 法人コンサルティング部 めぶきビジネスアワード事務局 〒320-8610 栃木県宇都宮市桜4丁目1番25号 TEL:028-626-0601 / FAX:028-621-1334

【応募上のご注意事項】

- ・募集要項をよくお読みいただき、ご応募ください。ご応募された方につきましては、本募集要項の内容について理解し、ご同意のうえで応募されたものとみなします。
- ・応募頂いた書類は返却いたしません。手持ち控えなどにつきましては、応募者側でご準備ください。
- ・応募プランの知的所有権については、応募者に帰属します。
- ・応募者の氏名、内容、応募のために提出された書類につきましては、ビジネスアワードの審査にかかる事項を除き、原則非公開とします。ただし、情報開示のご承諾をいただいた場合は、情報を開示させていただきます場合があります。
- ・受賞プランにつきましては、応募者名、ビジネスプラン名を公表させていただきます。
- ・めぶきビジネスアワードへの応募料ならびにプレゼン審査会や表彰式への参加費用は無料です。ただし、交通費、調査費、通信費およびその他の費用については、各自ご負担ください。
- ・審査内容、審査結果に対する個別の問い合わせには応じられません。
- ・応募資格に対する虚偽の事実や、募集要項に対する違反があった場合には、失格、受賞取り消しとする場合があります。
- ・賞金は、(株)常陽銀行、(株)足利銀行からの出資・融資ではございません。また、税務上の取り扱いについては、税理士等の専門家にご相談ください。
- ・賞金を事業化目的以外に使用した場合には、返還を求めることがあります。
- ・受賞プランの事業化支援に対する本賞金以外の資金支援は、所定の審査が必要となります。